

科目名:美容実習 パーマネントウェーブ(ロッド巻き資格試験) 科目コード:F121 F122

単位名:美容科:ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・エステティック・エッセンシャルクラス  
就職進学クラス

2単位(60単位時間)

開講時期:2学年(前期・後期)

担当教員 :尾崎由理 奥林正貴 野田有子 前田輝美 田中恵津子 岡井美幸 濱中秀美 真田千草  
五井恵 池辺舞子

● 科目授業の目的と学生の達成目標:

正確な技術目的に応じたロッド選定 国家試験合格  
コンテストレベルの知識習得  
就職先で即戦力となる

● 成績評価の方法:

定期的な確認テスト 期末試験 模擬試験 タイムは20分以内であること  
左右対称 角度設定 方向性 ラバーの掛ける位置

● 教材・ならびに教育方法:

ワインディング用ウィッグ ロッド一式 ペーパー ラバー  
不足分は各自で購入

● 特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

国家試験レベルを意識させる  
見本ウィッグ作成。

● この科目の今後の展開

サロン実習につなげる。  
就職してからもデザインを作るために方向性がわかる

● 備考

回	時限	テーマ:授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1～3	6	確認テストにより個人の技術レベルを知る ・テストの結果で自分の難点を知り改善点を考えさせる ・難点の技術デモと個別指導	
4～6	6	サロンワークを意識させタオルターバン、薬液塗布 ・ヘルプの練習	
7～13	14	確認テスト 理解度の確認 ランク分けをしての個別指導 ・改善点と時間を意識し技術のレベルアップ、期末テスト	
14～19	12	国家試験を意識させ、準備衛生の指導をする ・準備時間8分 技術20分 個別指導	
20～27	16	ランク分けをしての個別指導、全棟を20分以内に仕上げ衛生面に配慮する ・ランク毎の前回の復習とレベルチェック、20分以内で仕上げ衛生面の再度確認と指導	
28～30	6	実技試験に向けて、再確認、実技模擬試験。必要に応じてリトレーニングを行う	

期末試験の課題:

ロッド13, 5mmまたは13mm～10mmのロッドが使用されている  
 フロントは扇型に収まっている  
 バックサイドラウンドしている  
 左右対称で丸みのある頭に収まっている

審査と評点の基準:

ロッドの種類と配列のちがいはそれぞれ:30点  
 ロッドの方向性トステムの角度:30～20点  
 輪ゴムのかけ方:10点  
 ロッドの巻き納め状態:30点  
 ベースからぶら下がっているロッドがある:40点  
 巻かれていないロッドが複数箇所ある:20点